

JAZA 将来構想 2025



2025年5月

公益社団法人 日本動物園水族館協会

Japanese Association of Zoos and Aquariums (JAZA)

発行 公益社団法人 日本動物園水族館協会 (JAZA)

住所 〒110-8567 東京都台東区台東 4-23-10 ヴェラハイツ御徒町 402

URL <https://www.jaza.jp>

「JAZA 将来構想 2025」について

■ 公益社団法人日本動物園水族館協会（JAZA）の使命

JAZAは、「動物園、水族館事業の発展振興を図ることにより、文化の発展と科学技術の振興並びに自然環境の保護保全に貢献し、もって人と自然が共生する社会の実現に寄与すること」を目的としています（定款 第3条）。この目的を達成することがJAZA の使命であり、本将来構想の大切な前提条件になります。

■ 2013年に策定した「10年ビジョン」の検証

2013年にJAZAは「10年ビジョン」を掲げ、「いのちの博物館」の実現をめざし、アニマルウェルフェア（動物福祉）に関する規程の制定や希少種に対する飼育下個体群管理の推進など、多くの成果をあげることができました。こうした事業に取り組む中で、多くの課題やさらにめざすべき新たな目標が見えてきました。

■ 動物園・水族館を取り巻く環境の変化

「10年ビジョン」を策定した2013年以降、動物園・水族館を取り巻く環境は大きく変わりました。私たちは、人間活動による生態系の破壊、気候変動、パンデミック、紛争や世界経済の混乱など、様々な地球規模の危機に直面しています。また、人口構造の変化などによる地域社会の衰退にもさらされています。この状況を克服するために、人々の価値観に変革をもたらし、多様性や地域性を尊重し、自然と共生する平和な社会をつくりあげることで、Well-being（持続可能で良好な状態）社会を実現することが求められています。

■ 「JAZA将来構想2025」の策定方針

JAZAは、こうした状況に即して、地球環境の保全やネイチャーポジティブ（自然再興）を推進し、人と自然との共生社会を実現し、地球全体のWell-being（持続可能で良好な状態）のために活動します。この方針を明示するために、「JAZA将来構想2025」を策定しました。今後、JAZAはあらゆる関係者と手を携え、国内の動物園・水族館が「地球と生きもののより良い未来のためにともに行動する動物園・水族館」となるよう邁進します。

JAZAが
考える

動物園・水族館の将来像

地球と生きもののより良い未来のために
ともに行動する動物園・水族館

動物園・水族館は、個々の生きものやそれらを取り巻く環境、

さらには地球全体のWell-being（持続可能で良好な状態）が確立された世界をめざし、

多様な人々とともに、仲間を増やし協力し合いながら行動します。

個々の動物園・水族館、さらにはその職員の一人一人が、
地球と生きものの未来を考え、主体的に行動します。

4つの目標

将来像を達成するために、
4つの領域で目標を定め、
取り組みます。
(数字は優先順位ではありません。)

15

のアクション

4つの領域で15の方向性を定め、
それに基づくアクション・プランを策定する
ことで、具体的な取り組みを進めます。

(数字は優先順位ではありません。)



15

自然と共生する社会

14 地球環境の保全

気候変動や生物多様性喪失のよるな地球規模の課題に取り組む

13 行動変容の誘発

人々が未来のために自らの行動を変えるきっかけを提供する

12 地域の人々の幸福

周辺地域の人たち、さらには地域全体の幸せを追求する

11 地域活性化

市民と協働し、周辺地域の環境保全や生物多様性保全を推進する

10 地域の環境保全

あらゆる年代の人々が自己成長・発展させる場となる

9 自己形成の場

利用者に驚き、癒やし、愉しみなどさまざまな体験を提供する

8 多様な体験

さまざまな人たちが深い知識を楽しみながら学べる教育の場となる

7 学びの場

動物園・水族館について積極的に発信し、理解・共感を得て仲間を増やす

6 役割や活動の周知

関係者の健全な暮らしと、組織の良好な持続的運営を確保する

5 健全な運営体制

技術継承と人材育成

技術継承と人材育成を強化し、組織の継続性と専門性を向上させる

4 活動基盤となる調査研究

生きものの未来を守るために、科学によって深く理解する

2 アニマルウエルフェア（動物福祉）

飼育下にいる生きものの暮らしの質を向上させる

3 動物の維持管理と種の保全

域外・域内で希少種を保全し、飼育動物を計画的に維持管理する

(数字は優先順位ではありません。)

15

のアクション

4つの領域で15の方向性を定め、
それに基づくアクション・プランを策定する
ことで、具体的な取り組みを進めます。

(数字は優先順位ではありません。)



JAZAの取り組み方針

JAZAは、国内外の多様な関係者や組織と連携・協働し、体制と活動の強化を図ることで、
国内の動物園・水族館がこの将来像を実現できるよう支援し牽引します。

個々の園館とともに将来像を追求することにより、JAZAが掲げる使命の達成をめざします。